

危険物

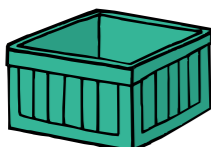
月2回収集 危険物

●危険物として出せるもの

- スプレー缶 ●カセットボンベ ●ライター ●蛍光管(割れていないもの)
- LED電球 ●乾電池 ●水銀体温計 ●水銀温度計
- 水銀血圧計

●出し方

緑色のコンテナへ



●ガスを抜いたスプレー缶・カセットボンベ・ライター、使用済み乾電池、水銀体温計は、決められたステーションの緑色のコンテナに午前8時までに出してください。
「燃やさないごみ」には出さないでください。

スプレー缶・カセットボンベ・ライター

中身は使い切り、風通しの良い屋外でガスを抜いてください。
 ガスが残っていると、ごみ収集車内で爆発し火災の原因となります。

ガスを抜く方法

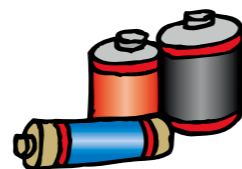


穴をあける。



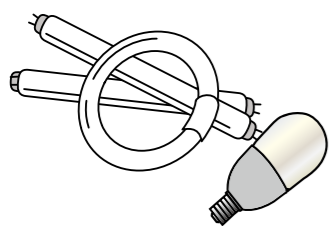
つまようじを差し込んでガスが出るボタンを押したままにする

乾電池



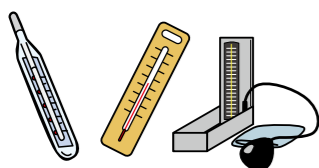
小型充電式電池、ボタン電池は販売店で引き取ってもらう。

蛍光管・LED



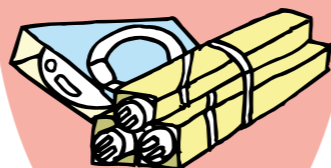
- ・買ったときの容器に入れる。
- ・買ったときの容器がない場合は、紙に包み、透明または半透明の袋に入れ、「蛍光管」または「LED」と表示する。

水銀体温計・水銀温度計・水銀血圧計



- ・買ったときの容器や保管用容器に入れる。
- ・容器がない場合は、紙に包み、透明または半透明の袋に入れ、「水銀」と表示する。

容器に入っていれば袋に入れる必要はありません。

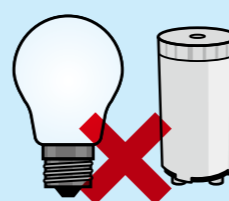


=収集日は、「ごみ収集カレンダー」をご覧ください=

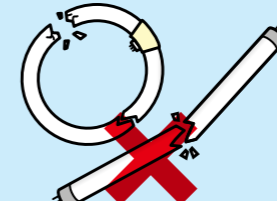
⚠ これらは「危険物」には出せません。

紙に包んで燃やさないごみに出しましょう。

電球・グローランプ



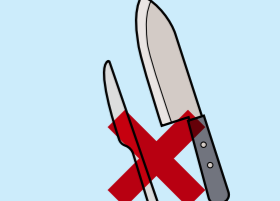
割れた蛍光管・LED



割れたガラス、陶磁器



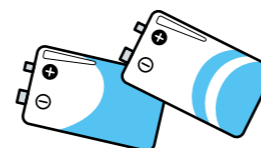
包丁・ナイフなど



これらは町では収集していません。
「回収ボックス」を設置している販売店に出しましょう。

小型充電式電池

回収協力店の検索：
 [JBRC] ホームページから
<http://www.jbrc.com/>



リサイクルマークが目印

ボタン電池

回収協力店の検索：
 [電池工業会] ホームページから
<http://www.botankaishu.jp/>



型番 SR、PR、LR

Q&A

Q. 蛍光管が割れてしまったら？

A. 割れた蛍光管は「燃やさないごみ」です。紙に包んで指定袋に入れ、ワレモノ等の表示をして出してください。

Q. スプレー缶、カセットボンベ、ライターのガスはどうして抜かなければならないのか？

A. ガスが残っていると、爆発・火災事故の原因となり、大変危険です。中身は使い切り、必ず風通しの良い屋外で、側面等に穴を開け、ガスを全部抜いてください。屋内でガスは抜かないでください。
スプレー缶、カセットボンベは缶のふたを使って、ガスを抜くことができる製品もありますが、側面等に穴を開け、ガスを抜いてください。

危険物

危険物